

休校期間中の課題(詳細) 3 学年

世界史 B/世界史演習

○普通科(G2)

以下の問いに、教科書や資料集を参考に答えよ。

※教科書以上の知識を問うものではないので、絶対にネット検索はしないこと。(目的は論述を鍛えるものではなく、教科書を読み、基礎的な知識を身につけることにあります。)

解答はノート白い紙であれば何に書いてもかまいません。

問 1.紀元前 3 世紀から紀元 15 世紀末に至るイベリア半島の歴史はどのように展開したか。ヨーロッパやアフリカの諸勢力の影響に留意しながら、その経過について述べよ。なお、下に示した語句を一度は用い、使用した語句に必ず下線を付せ。

カスティリア王国 カール大帝 カルタゴ グラナダ コルドバ 属州 西ゴート
ムラービト朝

問 2.ローマ帝国の成立からビザンツ帝国の滅亡に至るまで、地中海とその周辺地域では、どのような文明が起こり、また異なる文明の間でどのような交流と対立が生じたのか、下に示した語句を一度は用いて述べよ。なお、使用した語句に必ず下線を付せ。

ヘレニズム 聖像禁止令 カール戴冠 ムスリム商人 十字軍 ギリシア語 アラビア語
イスラーム科学

問 3.西アジアのイスラーム世界では、9 世紀半ばを過ぎるとカリフの権威は次第に失われ、官僚と軍隊に対して現金俸給を支払う体制を維持することが難しくなった。西ヨーロッパではフランク王国の分裂後、諸侯が割拠し、南アジアでもハルシャ・ヴァルダナの死後、地方政権が乱立する状態になった。まず西アジアを中心にして、これに続く 10 世紀から 17 世紀にかけてのイスラーム世界における政治体制の

変化を簡潔に述べ、次いでこれと対比しつつ同時代の西ヨーロッパ世界、南アジア世界における政治体制の

変化を略述せよ。解答は、下に示した語句を一度は用い、使用した語句に必ず下線を付せ。

カリフ制 イクター制 マムルーク スルタン制 封建制度 教皇権
絶対主義 (あるいは絶対王政) ヒンドゥー教徒 人頭税

問 4.モンゴル帝国の各地域への拡大過程とそこに見られた衝突と融合について、宗教・民族・文化などに注目しながら述べよ。解答は、下に示した語句を一度は用い、また使用した語句には下線を付せ。

ガザン・ハーン 色目人 バトゥ 大理国 駅伝制 モンテ・コルヴィノ 細密画
マジャパヒト王国 授時暦

問 5.18 世紀半ばから 19 世紀半ばに至る時期について、西ヨーロッパ諸国と中国との通商関係の推移を述べよ。

問 6.明朝末期から清朝前期にかけての時期のイエズス会士への対応と、清朝末期の洋務運動とを例にとり、中国がヨーロッパ文化を受容するに際して示した態度の特徴を述べよ。

日本史 B/日本史演習

○普通科(G1)

問

教科書 P250~260 を予習して「ペリー来航から江戸幕府滅亡に至る経緯」を要約しなさい。また、江戸幕府滅亡が決定的となったのはどの時点か、あなたの意見を述べなさい。(合わせて 800~1000 字程度)

政経 (G 1)

課題について (2種類)

- ① 「「政経」という科目はどのようなものか。」を調べ、簡易レポートにまとめる。

以下の章立てで作成すること

- 0: 自己紹介 (簡潔でOK)
- 1: 私の考える「政経」(調べる前の自分の想像する「倫理」について説明)
- 2: 調べ方・過程を簡単に説明 (2つ、2か所以上の情報を参考にすること)
- 3: 科目としての「政経」(2で調べた結果を簡単にまとめる)
- 4: 私の考える「政経勉強法」「必要な力」
- 5: 「政経」と私 (4までを受けて「政経」とどう付き合うか)
- 6: まとめ・感想 (調べる前と後でどう変わったかなど)

* 必ず表紙をつけ、クラス番号氏名を記し、左上ホチキス留め

A 4 のレポート用紙、手書き片面横書き (入手できなければ家にあるものでOK・外出しない)

- ② 「感染症拡大を防ぐために、経済の自由や移動の自由を制限することは善か悪か」
→ 皆さんの思考力や国語力を試すものです。考え方・思想に○×はつけません。

1: 800 字程度 (用紙は①同様)

2: 以下の流れで書くこと

i: タイトル 「感染症拡大を…」クラス番号氏名

ii: 文頭に自分の立場を記す。例) 私はタイトルの内容について「善だと考える」

iii: 段落を変え、理由を3つ記す。例) なぜなら…

iv: 段落を変え、結論

例) 以上の理由により、私はタイトルの内容について「善だと考える。」